

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月5日

上場会社名 キャリアバンク株式会社  
 コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札

(氏名) 佐藤 良雄  
 (氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	3,914	△9.5	63	△44.7	62	△45.3	29	△49.6
24年5月期第3四半期	4,324	11.4	114	△27.0	114	△26.6	58	△27.0

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 36百万円 (△45.5%) 24年5月期第3四半期 66百万円 (△16.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	3,084.59	—
24年5月期第3四半期	6,117.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	2,036	859	30.6	65,304.24
24年5月期	1,615	794	36.7	62,011.97

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 624百万円 24年5月期 592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	—	—	900.00	900.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	900.00	900.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,323	△4.4	115	6.5	112	4.0	58	18.9	6,095.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期3Q	9,556 株	24年5月期	9,556 株
25年5月期3Q	— 株	24年5月期	— 株
25年5月期3Q	9,556 株	24年5月期3Q	9,556 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代を契機とした円安による輸出企業を中心とした収益改善への期待感や株式市場の好転など景気回復の兆しは見られるものの、欧州債務危機等の先行き不透明な要素が多く、依然として厳しい状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たすため、質の高い人材サービスの提供を通じて双方が求めるニーズに応じてまいりました。当第3四半期連結累計期間は、北海道の市場を基盤としながら東北地方においても雇用環境の改善を念頭に企業業績の拡大と地域の活性化に向けた業務を推進し、収益の拡大を目指してまいりました。

人材派遣関連事業においては、前連結会計年度に受託した緊急雇用対策における介護分野の派遣事業が継続されなかったことなどの要因により、売上及びセグメント利益とも前年同期を下回りました。人材派遣関連事業（関東）においては、家電業界の低迷による大手量販店での販売員ニーズの減少により、売上及びセグメント利益とも前年同期を下回りました。人材紹介事業においては、成約件数を伸ばすことができ、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。再就職支援事業においては、官公庁からの受託事業が減少したことにより、売上及びセグメント利益とも前年同期を下回りました。ペイロール事業においては、新規顧客の獲得によって処理件数が増加したことにより、売上は前年同期を上回りましたが、設備投資費用並びに処理に伴う人件費が増加したことにより、セグメント利益は前年同期を下回りました。その他事業（施設管理業務等）は、施設の利用等が減少したことにより、売上は前年同期を下回りましたが、施設運用に係る経費の削減により、セグメント利益は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高3,914,007千円（前年同期比9.5%減）、営業利益63,602千円（同44.7%減）、経常利益62,906千円（同45.3%減）、四半期純利益29,476千円（同49.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ421,238千円増加し、2,036,403千円となりました。これは主に売掛金の増加によるものであります。

#### (負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ356,346千円増加し、1,177,070千円となりました。これは主に短期借入金増加によるものであります。

#### (純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ64,936千円増加し、859,332千円となりました。これは主に利益剰余金の増加及び少数株主持分の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月10日に発表いたしました平成25年5月期(平成24年6月1日から平成25年5月31日)の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	889,564	707,639
売掛金	509,270	1,052,265
その他	29,965	39,533
貸倒引当金	△2,787	△4,924
流動資産合計	1,426,013	1,794,514
固定資産		
有形固定資産	31,374	36,082
無形固定資産	15,551	49,595
投資その他の資産	142,180	156,210
固定資産合計	189,106	241,888
資産合計	1,615,119	2,036,403
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	50,373	61,123
短期借入金	200,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	81,052	75,792
未払費用	271,254	307,580
未払法人税等	11,929	18,993
未払消費税等	52,716	31,213
その他	91,703	72,710
流動負債合計	759,029	1,167,412
固定負債		
長期借入金	55,529	—
その他	6,165	9,658
固定負債合計	61,694	9,658
負債合計	820,724	1,177,070
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	242,181	242,181
資本剰余金	49,181	49,181
利益剰余金	291,979	312,855
株主資本合計	583,342	604,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,244	19,828
その他の包括利益累計額合計	9,244	19,828
新株予約権	4,652	7,028
少数株主持分	197,156	228,256
純資産合計	794,395	859,332
負債純資産合計	1,615,119	2,036,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	4,324,857	3,914,007
売上原価	3,524,124	3,154,900
売上総利益	800,732	759,106
販売費及び一般管理費	685,794	695,504
営業利益	114,938	63,602
営業外収益		
受取賃貸料	16,415	16,560
その他	5,960	3,186
営業外収益合計	22,376	19,746
営業外費用		
支払利息	4,311	3,863
賃貸費用	16,415	16,560
その他	1,674	18
営業外費用合計	22,401	20,442
経常利益	114,912	62,906
特別損失		
投資有価証券売却損	8,138	—
持分変動損失	—	7,288
特別損失合計	8,138	7,288
税金等調整前四半期純利益	106,773	55,618
法人税等	47,115	30,003
少数株主損益調整前四半期純利益	59,658	25,614
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,202	△3,861
四半期純利益	58,455	29,476

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	59,658	25,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,778	10,584
その他の包括利益合計	6,778	10,584
四半期包括利益	66,436	36,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,573	39,248
少数株主に係る四半期包括利益	1,863	△3,048

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。